

兵庫県保険医協会

但馬支部ニュース

No.157

2019年1月25日発行

発行 兵庫県保険医協会但馬支部
連絡先 〒669-5346 豊岡市日高町伊府660
谷垣医院 TEL/079-644-0010 FAX/079-644-0706



2019年新年のご挨拶

支部長 谷垣 正人

新年おめでとうございます。本年もどうかよろしく願い申し上げます。

このところ毎日診療していて感じるのは、地域からお年寄りが減っていることです（「増えている」の間違い、ではありません）。

団塊の世代以降はとっくの昔に都市部へ出てしまい、残って農村部を支えてきたその上の世代が70代後半から90代になって、次々と亡くなったり、介護をしてくれる者がいないため老人介護施設に入っているからです。

今後農村部の人口はさらに減り、空き家や耕作放棄地はどんどん増えてきます。

国はアベノミクスと称し、「異次元の緩和」で出口の見えないままお金の流通量を激増させ、年金資金まで使って株価を買い支え、何とか見せかけの景気を演出していますが、いつまで続

けられるのか分かりません。地方創生はもはや、口にすらしなくなりました。成長戦略も結局「武器、原発、カジノ」しかなさそうで、こんな物にとっても付き合えません。

これから私たちにできることは、近く劇団といっしょに豊岡市に引っ越してくる予定の平田オリザさんの著書名どおり、「下り坂を（転ばないように）ソロソロと下る」しかないでしょう。

しかし、ただ下るのは癪なので、何か誇れるものを持ちながら下りたいと思います。

但馬の温泉や但馬牛、カニなどの食材は世界に誇るべきもので、実際に多くの外国人も訪れていますし、コウノトリの再野生化も素晴らしい取り組みです。

医療面では、ドクターヘリ、ドク

（2面に続く）

（1面からの続き）

ターカーを使った救急体制もすごいし、豊岡市の在宅死亡の割合が全国一高いこともそうです。

ただ後者は、慢性疾患を持つ老人が入院できる病院が少ないためにそうなったという側面もあり、今後私たち開業医も積極的に関わり、

「家で死ねてよかった」と本当に思ってもらえるような在宅医療の内実作りを進めることが、大きな課題の一つです。

保険医協会但馬支部としても、できることを模索していく年にしたいと思っています。

保険請求事務講習会（但馬会場）ご案内

保険請求事務を始めたばかりの方や、保険診療の基礎を再学習されたい方を対象とした講習会を開催します。1日目は保険診療の仕組み、個々の点数について解説し、2日目はカルテに基づいて点数計算、レセプトの書き方を実習形式で行う2日間の講習です。下記要領で開催いたしますので、奮ってご参加ください。

（1日目） 3月16日（土）午後2時30分～5時30分

（2日目） 17日（日）午前10時～午後3時

（会場） 日高地区コミュニティセンター 2階会議室

◆参加費 8,000円

（当日現金でお支払い下さい。テキスト・資料代、2日目の昼食代を含む。）

◆2日間とも参加された方には「修了証書」を発行します。

◆お問い合わせ・お申込みは、協会事務局（☎078-393-1840）まで

幹事会だより

12月22日（土）日高地区公民館で第177回幹事会を開いた（2人出席）。以下、主に議論された内容を報告する。

●病診連携研究会として、公立豊岡病院との共催でポケットエコー研究会を2月16日に開催する。

●保険請求事務講習会を3月16～17日に開催する。

※幹事会は、会員の先生であればどなたでもご参加いただけます。お問合せは、担当事務局 山下（TEL：078-393-1840）まで。

「みんなでストップ！ 患者負担増署名」 5万筆達成にご協力ください

1月18日現在の到達

（協会）13089筆
（但馬支部）211筆



◆先生方へのお願い◆

- ◎まずはご自身・ご家族・職員さんから集めていただき、協会へご返送ください。
- ◎院内へのポスター掲示、受付・待合室への署名用紙の設置など、患者さんへの呼びかけもお願いいたします。
- ◎署名用紙と患者負担増計画の解説チラシ、返信用封筒のセットも用意しております。患者さんへ持ち帰っていただき、ポストへ投函していただけます。

署名用紙・チラシ・ポスターの追加は
☎ 078-393-1807 までお願いします。

健康情報テレホンサービス

通話料無料 (0120) 979-451



- ★24時間いつでも3分間程度の開業医の手作りの健康・医療情報を放送しています。
- ★インターネットでもご覧いただけます。過去の放送分もキーワード検索できます。URLは、<http://www.hhk.jp/> 左下のバナー「健康情報テレホンサービス」をクリック。

【2月のテーマ】 11日（月・祝）は金土日のテーマを放送。

- 月曜日 糖尿病による目の病気（網膜症）のはなし
- 火曜日 スポーツで歯を失わないために
- 水曜日 足のしびれ～坐骨神経障害～
- 木曜日 大腸の病気と生活習慣
- 金土日 子どものアトピー性皮膚炎と食事

★患者さんに配布していただける放送テーマのミニチラシ（A6サイズ）を作成しています。
送付ご希望の医療機関は事務局 ☎ 078-393-1840 まで。

—開業医・勤務医の皆さんへ—
兵庫県保険医協会但馬支部・公立豊岡病院「病診連携研究会」ご案内

ポケットエコーによるPOCUS —講義とハンズオン—

日 時 2月16日（土）15時～18時

会 場 公立豊岡病院 2階 第1会議室

講 師 東神戸病院 内科 水間 美宏 先生

（Point-of-care 超音波研究会、日本超音波医学会指導医）

※ハンズオンは事前申込順 25人限定・協会会員優先（当日入会も可）

共 催 公立豊岡病院

協 力 GEヘルスケア・ジャパン株式会社

《参加費無料》

POCUS(Point-of-care 超音波)とは、超音波を必ずしも専門としない医療者が、自ら患者の傍らでおこなう超音波検査のことです。医療者は問診、視触診、打聴診を確実にを行い、さらに必要な領域の超音波検査を自ら直ちに短時間で行なって、その後の精査や処置・治療について判断します。POCUSが広まるには、超音波を専門としない医療者でも一定のトレーニングを受ければ到達できる目標が示され、目標に向けた教育が行なわれる必要があります。

今回の研修では、まず、外来、訪問診療・往診、病棟回診といった場で、自ら超音波検査を行う際に必要とされる肺、心臓、腹部の標準的なプロトコルを解説します。各領域の解説が終わるごとに、ポケットエコーによるハンズオンを受けていただきます。

今回の研修によってPOCUSが身近なものになっていただければ幸いです。【水間 記】

	標準的なプロトコルの解説	ポケットエコーによるハンズオン
肺	BLUE（Bedside Lung Ultrasound in Emergency）protocol	Lung sliding と A-line の描出
心臓	FoCUS（Focused Cardiac Ultrasound）	下大静脈縦断面像と心窩部四腔断面像、左室長軸断面像と短軸断面像、心尖部四腔断面像の描出
腹部	「6の字アプローチ」	肝内胆管・胆嚢、右腎、左腎、大動脈の描出

お問い合わせは、兵庫県保険医協会・事務局（TEL 078-393-1840）まで

病診連携研究会（2/16）参加申込 FAX 078-393-1820

市・町 _____ 医療機関名 _____ 氏名 _____

実技受講を 希望する 希望しない（見学のみ） _____ 連絡先 TEL _____

（エコーのご経験）なし・心臓・腹部・その他（ _____ ）

（男性のみ）モデルにご協力いただける方は☑をお願いいたします 協力できる